

(様式4)

情報公開文書

課題名 : 大腿骨近位部骨折入院患者の筋肉量・栄養治療とADLの関連

研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～2029年3月31日

研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

2022年10月1日～2028年12月31日に当院で総合診療内科が内科的評価をしたうえで、整形外科にて手術療法を受けられた大腿骨近位部骨折で入院された方

2. 研究目的・方法

大腿骨近位部骨折(大腿骨頸部骨折、大腿骨転子部骨折)で救急外来を受診された患者さんには、安全に手術が受けられるかを評価するために総合診療内科が診療に参加し、抱えているご病気の状態やお薬、血液検査の結果、画像検査結果(筋肉量など)を判断して、整形外科医師に結果を連絡しています。入院してからも早期に手術を行い、骨折する前の生活にできるだけ戻れるように、管理栄養士や理学療法士も加わって多職種チームで診療を行っています。また、ビタミンDを測定し、必要な患者さんにはビタミンDを補充する骨粗鬆症への治療も行っています。本研究はこの取り組みをもって治療したにもかかわらず、日常生活動作が低下してしまう要因は何であるのかを検討し、さらに有効なチーム医療へと改善していくことを目的とします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部

病歴、基礎疾患、血液検査データ、胸腹部CT画像所見、当院での治療内容、日常生活動作の入退院時の結果など

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者である総合診療内科 小笠原隆が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 総合診療内科 小笠原 隆(研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)

2025年3月6日作成